



# 学校便り

体罰スローガン:「体罰根絶に向けて 全員で行う、ひとりよがりにならない指導を宣言します」

## コロナ禍の1年間

島津 睦雄

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症で振り回された1年となりました。

6月からの学校再開後も、教室等の消毒、学校の水際対策として生徒の健康チェックを継続して行っています。また、学習面では3ヶ月続いた休校は、計画的に授業を進めることができず、生徒の学習の遅れが懸念されました。そこで、北区教育委員会は家庭学習支援ソフト「スタディサプリ」の導入を決め、取り組み始めました。本来、スタディサプリは、家庭学習支援であり、家庭での活用がメインではありますが、本校では学校で一斉に学習できるように、日課表の変更、不足したタブレット貸し出しを受けて、学習体制も整えました。来年度から始まる「GIGAスクール構想」の先駆けとなりました。

「GIGAスクール構想」とは、小学1年生から1人1台端末が貸与されて中学校課程を卒業するまで、筆記道具の1つとして使うようになります。これからは個人持ちの端末器が様々な学習場面で使うことで学習の幅を広げて、学校だけではできなく、家庭でも有効に活用する学習スタイルも変わります。そして、生徒が主体的に学ぶ上で必要なツールになることは間違いありません。4月から文部科学省が定める「中学校の学習指導要領」が変わり、特に観点別評価における評価観点が、4観点から3観点になります。「主体的に学習に取り組む態度」という観点が新たな視点で加わり、更なる主体的な学びの態度が求められます。

今年は、多くの学校行事・小中合同行事を中止しましたが、10月に運動会を北運動場で実施することができました。新校舎建設準備のために本校の校庭が半分以下になり、北運動場で体育の授業をすることになりましたが、運動会に向けての練習場所が十分に確保できなかったことは本年度の課題であったと言えます。しかし、運動会に神谷小学校と稲田小学校の5・6年の児童が参加して、一貫校づくりへの準備段階が始まりました。令和6年度に開校する「北区立都の北学園（仮称）」では、1年生から9年生が一斉に行う学校行事は難しく、接続・連携学年を定めて、相互交流の中から発達段階に対応した学校行事として、体育的な行事である「運動会」、文化的行事である「音楽会・学芸会・展覧会・授業成果発表会など」を行うこととなります。また、これまで小中合同行事で実施してきた「地域・縦割り集団」での農業体験学習なども合同行事の価値を高めて、実施できるようにすることが必要であります。それには新型コロナウイルス感染症を収束させて、都の北学園独自の小中一貫

教育カリキュラムを編成することなど、神谷中サブファミリー校が一体となって取り組みながら課題解決への試みを多くの場面で実施することが必要であると言えます。

いよいよ3年生は都立高校（一次）の発表が3月2日（火）にあります。全員が見事志望校に合格し、進路決定がなされることを願うばかりです。しかし残念ながら希望通りの結果が得られず、進路先決定に向け、更なる対応に必要な生徒がいた場合は、最後の一人まで責任を持って対応していきます。すでに進路先が決定した生徒は、仲間への配慮をお願いします。また、1・2年生は、先日の学年末考査を終え、コロナ禍で学校行事が少なかったことの弊害として、気の緩みがちな状況を生じさせていると考えられます。でも今の時期だからできる学習などがあり、一日一日を充実させ、年度のまとめに一生懸命取り組むことを期待しています。

すべての生徒が、令和3年度へ胸を張ってステップアップするための取り組みをし、「有終の美」を飾ってもらいたいものです。3月19日（金）の卒業式、3月25日（木）の修了式と区切りの時期を迎えます。そして、4月からは新たな生徒を迎えます。教職員が一丸となり、生徒が明るい希望をもてるよう努力して参りますので、今後も保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 【今月の主な予定】

3月 2日（火）都立高校一次 前期発表日	17日（水）卒業式予行・各種表彰
6日（土）土曜授業日	19日（金）卒業式
8日（月）校外学習3年	20日（土）春分の日
11日（木）シェイクアウト防災訓練	24日（水）1、2年保護者会
	25日（木）修了式